

よくわかるIPネットワーク

株式会社ジャバテル 代表取締役 佐々木宏至

6月に入り国内セキュリティ産業界にも幾つかの動きがあった。独立系の国内VMSの会社2社が、JASDACとマザーズ上場企業の100%子会社および連結対象(49%)となったようだ。どちらもコアなセキュリティというより、垂直マーケットを意識した再編のように見える。ともにクラウドを打ち出しているのが象徴的だ。

さて、前回予告したように prism.com に関してのご紹介を簡単にさせていただく。単純に言えばジェネテック社の Security Centerをプラットフォームとして構築すれば、即時利用可能なクラウドソリューションである。つまり、小売業における映像の可視化とデータ化を簡単に実現することができる。

プリズム Skylabs 小売解析スイート

プリズム Skylabs は全てビデオカメラを変換するユニークなクラウド・サービスだ。ビジュアル・マーチャндаイジング、監査、およびビジネス・インテリジェンス・ツールにアクセス可能な任意の場所、任意の時間で利用することができる。プリズムは、任意の IPカメラとユーザのネットワークにインストールされているソフトウェアを使用する。

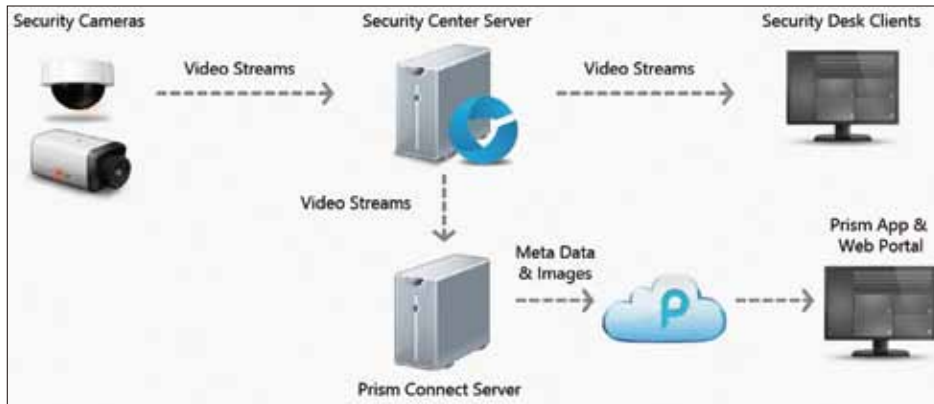
プリズムコネクタ統合▶プリズムコネクタは、カメラから直接、第2のビデオ・ストリームをプルする必要がなくなり、それに接続された任意のカメラからのビデオ・ストリームをセキュリティセンターに接続し獲得する。これにより、最適なカメラの性能と帯域幅の使用が保証される。

どこカメ®新バージョン

次に手前味噌だが、どこカメ®新バージョンのご紹介をさせていただきます。新しい機能として、タイムシフトのサポートを実現した。時間をさかのぼってシークする機能によるライブ再生、ライブ放送を任意の時間に視聴できる機能だ。これは非常に強力なツールで、ビデオ・ストリーミングのビジネス可用性を飛躍的に高めることが可能となる。ウェビナー、教育関連ではライブ授業も編集工程を経ないで、好きな時間に視聴できる。会議の様も遠隔から参加したり、後から聞いたり簡単に実現できる。ここで、もう一度どこカメの機能を総ざらいさせていただきます。

- これは、ホストされているサービスではなく、独自のサーバ上で実行するソフトウェア。
- RTMPエンコーダからのライブ映像を公開する機能。RTSP IPカメラ、MPEG2 TS機器、iOS/Androidベースのエンコーダ・アプリ、カメラとキャプチャ・カード。
- フラッシュ・プレーヤは、IPを介したリアルタイムのビデオ、Uメディア・プレーヤ、アップルのHLS。
- タイムシフトのサポート: 時間をさかのぼってシークする機能によるライブ再生。
- 任意のブラウザと任意のOSをサポートするwebベースの管理。
- マニュアルおよびスケジュール録音は、mp4または.asfで記録する。
- 検索可能なデータベースと再生可能な記録。
- 複数のアクセス制御レベルとユーザの権利。





- インスタント・ダウンロード、システム・オペレータのレコード・ファイル。

実はもう一つ大きなトピックがある。ジェネテック社の Security Centerにダイレクトの接続が可能になったことだ。rtsp://<IP>:<port>/<camera guid>/<stream> [?
<attributes>] どこカメにこのrtsp URLを定義すると、映像ストリームを取り出せるのだ。音声は双方向性が重要なため独立している「どこカメ@VCS」やWebRTCに対応する。ブロードキャストとして配信する場合は、ダイレクトにカメラからリップシンクした映像音声をノートランスコード(AAC)で配信することができる。

実は既に商談が進行中のソリューションとして、最大のマーケットは教育関連とフィールド・メンテナンスの分野だ。ユーザ側の環境でそれもオールモバイル通信で、デモンストレーションを行なった。もっとも関心を持っていただいたのが、低遅延と高精細映像(HD)と音質だった。現場映像をハンズフリーでモバイル配信し、東京・大阪間でこれをモニタリング。このモニタリングも諸事情でモバイルでしたが上記の結果を叩きだした。

普段は文句ばかり言っているが、今回は声を大にして言う。「日本の通信環境は本当に素晴らしい」。

残念なこと

現在アクションカム、スポーツカムの分野でカシオ、ソニー、パナソニック、JVCケンウッド、エルモ社、GoProなど各社から発売されているが、全てUSTREAMかYouTubeしかサポートしていない。決定的な点はWi-Fiにおいてアドホック・モードしか利用できないことだ。アドホックはネットワーク接続にならないため、自由度が極端に低下し、ダイレクトに3G/4Gの選択しかないことだ。以前にニコンがAndroid搭載のカメラを発売したが、この形式のアクションカムが出てきてほしいと願っている。

今回は秋にリリースを予定している、どこカメ@VSS(ビデオ監視ソリューション)のプレスリリースの予告編を書く予定だ。この製品の最大のポイントは、長期間(1年以上)録画を高品質かつ低コストで提供することだ。

Windowsはもちろん、LinuxのUbuntuをサポートしている。高品質RAIDと8TB/10TBドライブの組み込み、そして当然UPS対応。さらに低コストによる二重録画をテーマに開発を進行している。では、これから迎える夏本番、皆様お元気で。P.S.

9月17-18日のGDSFジャパン2015に今年も出展いたします。翌10月にはRISCON(危機管理産業展)のセノン社ブースで昨年同様に展覧いたします。ぜひ、ご来場いただき、最新のソリューションをご覧ください。



株式会社ジャバテル

www.javatel.co.jp

専門サイト nvr.jp ipcam.tv



本社 〒530-0041 大阪市北区天神橋 2-北 1-21 八千代ビル東館 3F
TEL 06-6354-0100 FAX 06-6136-1155
支店 〒130-0011 東京都墨田区石原 1-41-4 TKビル 3F
TEL 03-6658-8726 FAX 03-5637-7834